

一 發生ノ場所

荏原郡目黒町上目黒一四二六

二 事業主側

名 稱 大光硝子合資會社  
 代表者 玉井庄太郎  
 資本金 九千圓  
 業 業 電球用硝子及硝子管製造  
 企業系統 惠比壽電氣工場ノ傍系ニシテ東電系

使用労働者

男三十四名 女十四名 計六十八名

三 労働者側

爭議参加者 男二十五名 女十三名 計三十八名  
 労働組合加入者 二名 (関東一般労働者組合)

応接労働組合関東一般労働組合 (関東地方労働組合自由聯合会系)

四 爭議發生ノ時 昭和五年二月十一日

五 發生ノ原因

本工場ハ客月廿七日迄ノ期限ヲ付シ當廳ニテ使用ヲ認可シ居ルモ、ナル処工場主ハ使用延期ニ関シ何等具體的方策ヲ講セズ其供使用ヲ繼續セルヲ發見シタルヲ以テ二月四日使用ヲ禁止シタルニ八日ニ至リ之ヲ理由トシテ全職工ヲ解雇シ爭議ヲ惹起スルニ至リシモノナリ

當廳ニ於テハ他ニ適當ナル敷地ヲ選定シ新工場ヲ設立スル具體的計劃アラハ失業問題ノ葛々タル際ナルヲ且最短期限ヲ付シ現工場ノ使用延期ヲ認ムル方針ナルカ事業主ハ近時財界不況ニ伴ヒ欠損多キヲ以テ労働賃金ヲ低下シ且新機械ヲ